

(公印省略)
兵高研情第13号の6
平成28年10月6日

各高等学校長 様
各中等教育学校長 様
各特別支援学校長 様

兵庫県高等学校教育研究会情報部会
会 長 岩 田 薫
(兵庫県立東播磨高等学校長)

平成28年度 兵庫県高等学校教育研究会情報部会 公開授業研究会の開催について (案内)

仲秋の候、貴職におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は、本会の教育活動について、格別のご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本会の活動の一環として、標記の研究会を下記の通り開催します。校務ご多用のこととは存じますが、貴校教科「情報」に係る教職員の出席について、ご高配くださいますようお願い申し上げます。

記

- 1 日 時 平成28年11月10日(木) 14:15~16:30 (受付13:40)
- 2 場 所 兵庫県立芦屋高等学校(会議室および情報処理室)
〒659-0063 兵庫県芦屋市宮川町6番3号 電話:0797-32-2325
(駐車場がありませんので、公共の交通機関等をご利用ください)
- 3 目 的 研究授業を通じて、各校における情報科教育の現状の問題点等を発見し、研究協議によって得た解決策をもとに、各校における授業実践につなげていく。
- 4 主 催 兵庫県高等学校教育研究会情報部会
- 5 内 容 13:40~14:00 受付

14:15~15:05 研究授業 2年次「社会と情報」(本館1F 情報処理室)
授業者 兵庫県立芦屋高等学校 教諭 奥野 晶子

15:20~16:30 研究協議(本館2F 会議室)
指導助言 県立教育研修所 情報教育研修課 指導主事(予定)
- 6 その他 情報部会の会員でない方の参加は、参加料1,000円をお願いいたします。
情報部会への入会(年会費2,000円)も受け付けております。

(公印省略)
兵高研情第13号の7
平成28年10月6日

教科「情報」担当者様

兵庫県高等学校教育研究会情報部会
会長 岩田 薫
(兵庫県立東播磨高等学校長)

平成28年度 兵庫県高等学校教育研究会情報部会 公開授業研究会の開催について(案内)

仲秋の候、貴職におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は、本会の教育活動について、格別のご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本会の活動の一環として、標記の研究会を下記の通り開催します。校務ご多用のことは存じますが、貴校教科「情報」に係る教職員の出席について、ご高配くださいますようお願い申し上げます。

記

- 1 日時 平成28年11月10日(木) 14:15~16:30 (受付13:40)
- 2 場所 兵庫県立芦屋高等学校(会議室および情報処理室)
〒659-0063 兵庫県芦屋市宮川町6番3号 電話:0797-32-2325
(駐車場がありませんので、公共の交通機関等をご利用ください)
- 3 目的 研究授業を通じて、各校における情報科教育の現状の問題点等を発見し、研究協議によって得た解決策をもとに、各校における授業実践につなげていく。
- 4 主催 兵庫県高等学校教育研究会情報部会
- 5 内容 13:40~14:00 受付

14:15~15:05 研究授業 2年次「社会と情報」(本館1F 情報処理室)
授業者 兵庫県立芦屋高等学校 教諭 奥野 晶子

15:20~16:30 研究協議(本館2F 会議室)
指導助言 県立教育研修所 情報教育研修課 指導主事(予定)
- 6 その他 情報部会の会員でない方の参加は、参加料1,000円をお願いいたします。情報部会への入会(年会費2,000円)も受け付けております。

★こんなことないですか？

- 教科「情報」を担当しているけれど、こんな授業でいいのかな？
- 自分なりに教材を工夫しているけれど、もっと何かいいアイデアはないかな？
- 他の学校では、普段どんな授業をやっているのかな？
- 「情報」の授業担当者が学校に1人で、授業内容を相談する相手がいない・・・。
- 評価はどうしたらいいの？

・・・そんな悩みの解決に！！

情報部会では、今年も「公開授業研究会」を行います。この研究会も6回目の開催となりました。この研究会で、今後の「情報」の授業について、一緒に考え、話し合う時間を持ちませんか？自校に持ち帰って、生徒たちが「情報」の授業が楽しい！面白い！と思えるような、そして、私たち教員もやりがいのある授業づくりのヒントになるような会にしたいと考えています。研究協議では、研究授業の振り返りの他に、みなさんの日頃考えていることや悩んでいることを話し合う時間を持つ予定です。

一人でも多くの先生方のご参加をお待ちしております！

授業内容

『社会と情報』「著作権って？」(2年次)

データが簡単に複製され、拡散するデジタルの世界。著作権はなぜ必要なのか？著作権について考えるきっかけとなる授業をしたい。

授業者紹介

奥野 晶子(おくの あきこ) 兵庫県立芦屋高等学校 情報科教諭

民間企業で勤務後、小・中学校で情報教育補助指導員をした際、「情報」という教科があることを知り、免許を取得。平成18年に情報で採用される。伊丹北高校を経て、芦屋高校は3年目。会社員時代は教育事業部に所属し、オフィスコンピュータやデータベースの教育、教材開発、研修企画・営業などを担当。基本的には機械やコンピュータは苦手。

公開授業にあたって

「情報」という教科と出会って、気づけば10年が経ちました。未だに授業になやむ日々です。ですから、お手本になるような授業はできません。「こんな私が公開授業？」と思いましたが、今までの自分の授業方法を振り返り、見直す機会にできればとお引き受けしました。この文面を書いている時点で、授業方法は決まっていません。前任校では「ポスターセッション」をしていました。芦屋高校で3年目の授業。1年目、2年目と授業方法を試行錯誤中です。生徒が興味・関心を持ち、自ら考え、学ぶことができるにはどうしたらよいか？授業についての色々なアイデアやアドバイスをいただければと思います。